

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 30 年 4 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果										
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○											
			本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	○											
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○											
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○											
			プロペラ確認	年	-			洗浄工程確認	月	○											
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月	○		No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○	No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○							
			フロートスイッチ動作	年	-			空気弁動作確認	月	○		ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-						
			本体付着物除去	月	○			逆洗タイマー設定値(分)	月	○			潤滑油交換	年	-						
			潤滑油交換	年	-			空気弁動作確認	月	○			外観	年	-						
			外観	年	-			ゼオライト原水ポンプ	プロペラ確認	年			-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	消毒槽	浮遊物除去	6	-												
揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○	放流槽	No.1処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-	No.2処理水移送ポンプ	フリクトスイッチ動作確認	6	-								
		槽内清掃	月	○			本体付着物除去	年	-		潤滑油交換	年	-								
第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-			No.1放流水移送ポンプ	外観	年		-	No.2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-						
		プロペラ確認	年	-				キャブタイヤケーブル絶縁	年		-		本体付着物除去	年	-						
第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○				1-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換		年		-	2-1放流水移送ポンプ	外観	年	-				
		浮遊物の除去	月	○		プロペラ確認			年	-	本体付着物除去		年		-						
第一污泥ピット	返送污泥 余剰污泥ポンプ	グリッド補充	6	-		2-2放流水移送ポンプ			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		3-1放流水移送ポンプ		潤滑油交換	年	-				
		本体付着物除去	年	-			外観		年	-	3-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認			年	-					
		潤滑油交換	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁		年	-		4-1放流水移送ポンプ			本体付着物除去	年	-				
		外観	年	-			本体付着物除去	年	-	4-2放流水移送ポンプ				潤滑油交換	年	-					
		プロペラ確認	年	-	潤滑油交換		年	-	外観					年	-						
硝化槽	1槽 2槽 3槽 4槽 5槽 6槽	散気状態	月	○	処理水貯留槽	3-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-				4-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
		散気状態	月	○			4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年		-			ろ過原水ポンプ	本体付着物除去	年	-				
		散気状態	月	○				4-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換		年	-			ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-			
		散気状態	月	○					4-1放流水移送ポンプ	外観	年	-				ろ過原水ポンプ	外観	年	-		
		散気状態	月	○						4-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年					-	ろ過原水ポンプ	プロペラ確認	年	-
		散気状態	月	○		4-1放流水移送ポンプ					キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
脱窒素槽	1槽 2槽 3槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○			凝集沈殿				3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-					中和槽	攪拌機	回転部スケール除去
		オイル交換(業者)	年	-				3-2放流水移送ポンプ				潤滑油交換	年	-	ろ過原水ポンプ						プロペラ確認
		水中攪拌機攪拌状況	月	○					3-2放流水移送ポンプ			外観	年	-		ろ過原水ポンプ					浮遊物除去
		オイル交換(業者)	年	-						3-2放流水移送ポンプ		プロペラ確認	年	-				ろ過原水ポンプ			フリクトレベルスイッチ動作
		水中攪拌機攪拌状況	月	○	3-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁						年	-	ろ過原水ポンプ			本体付着物除去				年
		オイル交換(業者)	年	-		3-2放流水移送ポンプ					本体付着物除去	年	-				ろ過原水ポンプ		潤滑油交換	年	-
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	○				3-2放流水移送ポンプ			潤滑油交換	年	-		ろ過原水ポンプ				外観	年	-
		本体付着物除去	年	-					3-2放流水移送ポンプ		外観	年	-			ろ過原水ポンプ			プロペラ確認	年	-
		潤滑油交換	年	-						3-2放流水移送ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					ろ過原水ポンプ	プロペラ確認	年	-
		外観	年	-	3-2放流水移送ポンプ						本体付着物除去	年	-	ろ過原水ポンプ					キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
		プロペラ確認	年	-		3-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換				年	-	ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			3-2放流水移送ポンプ	外観			年	-			ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	
第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-				高度処理設備	ろ過原水ポンプ		本体付着物除去	年				-	ろ過原水ポンプ		本体付着物除去	年	-
		プロペラ確認	年	-						ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年				-		ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-
		散気状態	月	○	ろ過原水ポンプ						外観	年		-		ろ過原水ポンプ			外観	年	-
		電磁弁動作確認	月	○		ろ過原水ポンプ					プロペラ確認	年	-	ろ過原水ポンプ					プロペラ確認	年	-
		回転部スケール除去	年	-			ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
		プロペラ確認	年	-					ろ過原水ポンプ		本体付着物除去	年	-				ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
凝集槽	No.1 攪拌機 No.2 攪拌機	回転部スケール除去	年	-						ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-					ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-
		プロペラ確認	年	-	ろ過原水ポンプ						外観	年	-			ろ過原水ポンプ			外観	年	-
		回転部スケール除去	年	-		ろ過原水ポンプ					プロペラ確認	年	-	ろ過原水ポンプ					プロペラ確認	年	-
		プロペラ確認	年	-			ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-
		トラフの損傷、越流状況	月	○				ろ過原水ポンプ	本体付着物除去		年	-	ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁		年	-	
		浮遊物の除去	月	○					ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-					ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
第二沈殿池	掻寄機	グリッド補充	6	-	ろ過原水ポンプ					外観	年	-				ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		回転部スケール除去	年	-		ろ過原水ポンプ				プロペラ確認	年	-		ろ過原水ポンプ				キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		プロペラ確認	年	-			ろ過原水ポンプ			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			ろ過原水ポンプ			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		浮遊物除去	6	-				ろ過原水ポンプ		本体付着物除去	年	-	ろ過原水ポンプ					キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		フリクトレベルスイッチ動作	6	-					ろ過原水ポンプ	潤滑油交換	年	-					ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
		本体付着物除去	年	-	ろ過原水ポンプ					外観	年	-				ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
潤滑油交換	年	-	ろ過原水ポンプ	プロペラ確認		年				-	ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁		年				-			
外観	年	-		ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年			-		ろ過原水ポンプ		キャブタイヤケーブル絶縁	年			-			
プロペラ確認	年	-				ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-			ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年			-			
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				ろ過原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-			

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 30 年 4 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
			タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	6	—	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	—	
			タンク内部確認	年	—		タンクの清掃点検	年	—		
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○		第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
			タンク内部確認	年	—				潤滑油交換	年	—
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	6	○	外観			年	—	
		No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	プロペラ確認			年	—	
		No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	キャブタイヤケーブル絶縁		年	—		
		No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	浮遊物除去		6	—		
		No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○	汚泥濃縮槽		濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
		塩化第二鉄	潤滑油交換	6	○				潤滑油交換	年	—
	硫酸	潤滑油交換	6	○	外観				年	—	
	凝集助剤	潤滑油交換	6	○	プロペラ確認				年	—	
	薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○		散気管確認	6	—		
りん酸		実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	—				
凝集助剤		実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
ブロウ設備	ブロウ	No.1 曝気ブロウ	温度	3				○	本体付着物除去	6	—
			安全弁動作	3				○	潤滑油交換	年	—
			各接合部締付	3			○	外観	年	—	
			Vベルト張り状態	3			○	プロペラ確認	年	—	
			ベアリンググリス交換	6			—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—	
			ギヤオイル交換	6		—	雑排水槽	雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—
		Vベルト交換	年	—		本体付着物除去			6	—	
		圧力計交換	年	—		潤滑油交換			年	—	
		吸込フィルタ清掃	年	—		外観			年	—	
		No.2 曝気ブロウ	温度	3	○	プロペラ確認	年	—			
安全弁動作	3		○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—					
各接合部締付	3		○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	浮遊物除去	6	—			
Vベルト張り状態	3		○			本体付着物除去	6	—			
ベアリンググリス交換	6		—			潤滑油交換	年	—			
ギヤオイル交換	6		—			外観	年	—			
Vベルト交換	年	—	プロペラ確認		年	—					
圧力計交換	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁		年	—					
No.3 曝気ブロウ	温度	3	○	吸込フィルタ清掃	年	—					
	安全弁動作	3	○	フレッシュャー	槽内点検	月	○				
	各接合部締付	3	○		警報の有無	月	○				
	Vベルト張り状態	3	○		清掃	年	—				
	ベアリンググリス交換	6	—		PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05		
	ギヤオイル交換	6	—				KCL確認、補充	月	○		
Vベルト交換	年	—	硝化槽			設定値(薬注ポンプon-off)	月	7.75-7.85			
圧力計交換	年	—		KCL確認、補充		月	○				
吸込フィルタ清掃	年	—	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)		月	6.45-6.55				
原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3		○		KCL確認、補充	月	○			
	Vベルト張り状態	3	○	設定値(薬注ポンプon-off)		月	6.35-6.45				
	ギヤオイル交換	3	○	KCL確認、補充		月	○				
	ベアリンググリス交換	6	—	電極の清掃及び校正		月	○				
	Vベルト交換	年	—	混和槽		設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
	フィルタエレメント交換	年	—		KCL確認、補充	月	○				
汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	○	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	○				
	Vベルト張り状態	3	○		KCL確認、補充	月	○				
	ギヤオイル交換	3	○	PH計	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05				
	ベアリンググリス交換	6	—		KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト交換	年	○		設定値(薬注ポンプon-off)	月	7.75-7.85				
	フィルタエレメント交換	年	—		KCL確認、補充	月	○				
空洗ブロウ	安全弁動作	3	○	電極の清掃及び校正	月	○					
	Vベルト張り状態	3	○	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55					
	ベアリンググリス交換	年	—	KCL確認、補充	月	○					
	ギヤオイル交換	年	—	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45					
	Vベルト交換	年	—	KCL確認、補充	月	○					
	フィルタエレメント交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 30 年 4 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6	0.11		0.12	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	250		250	○
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6	0.84	0.90	0.88	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	30	30	30	○
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6	0.89	0.86	0.90	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	210	210	210	○
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6	0.87	0.87	0.87	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	240	240	240	○
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6	0.87	0.87	0.88	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	160	160	160	○
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6	0.90	0.89	0.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	240	240	240	○
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6	0.87	0.86	0.87	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	240	240	240	○
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6	0.87	0.86	0.88	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	240	240	240	○
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 30 年 4 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1 処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2 処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6	0.87	0.85	0.87	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	240	240	240	○
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロウ	46	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6				
		電流値(A) : 3.5A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考

* 各調整槽ポンプの電流値測定は、原水槽が満水の為、試運転出来ませんでした。